

第9期生シルバーカレッジスタート!



SILVER COLLEGE NEWS

シルバーカレッジ

新聞

発行元:
シルバーカレッジ事務局/
教育部生涯学習課



村上市長と山内議会議長



六月七日、令和七年度シルバーカレッジ教室が始まりました。第九期生として入学された皆さんは、これから始まる新たな学生生活に期待を膨らませています。

入学式では、村上市長、山内議会議長から温かいご祝辞を賜り、錦上に花を添えてくださいました。

令和7年度あま市シルバーカレッジ入学式



学生の声

- 立派な入学式をしていただきありがとうございます。卒業まで皆様と楽しく授業を受けたいと思います。
- アドバイザーの技術はさすが元校長先生!とても分かりやすく周りの雰囲気盛り上げてくださり、意欲がわいてきました。アドバイザーにリードしていただき、未熟ながら頑張っていきたいと決意を新たにいたしました。
- 補聴器を使用しており、話される方によってはマイクの音が聞き取りにくく、完全に聞くことはできなかった。ただ、大事なところはそれなりに理解することはできたと思う。ご迷惑をおかけすることもあります。今後、前向きに参加したいと思っていますので、**よろしくお願ひします。**
- 学ぶことがたくさんあり、興味をもって取り組んでいます。この歳になったの式典を喜んでおります。
- 自分より年上の方が生き生きと講師をされており、見習うところが多いと思いました。
- 若い方が多いのでついていけるか**心配です。**
- 歯切れがよくてわかりやすかった。これからの授業が**ワクワク**して楽しみになりました。
- わかりやすく説明していただき、1年間やっていく自信が「少し」できました。
- 時間が思ったより早く過ぎていったので、楽しかったと思う。話し方のテンポが快くてよかった。
- 自己紹介のときはちょっと**ドキドキ**しましたが、楽しい時間でした。
- 最後まで興味を引き付けるお話で、大変ありがとうございました。誕生日は黙っておこうと思いましたが、突然の発表でこれまた大変うれしかったです。しおりのありがとございました。



溝口学長



高木副学長



松永顧問

式典終了後、オリエンテーションと自己紹介が行われました。いきなりマイクを渡されて、ドキドキも高潮。

勇気を出して一歩目を踏み出した三十三名のカレッジ生。動機も年齢もそれぞれですが、これから八か月は同級生として助け合って卒業を目指しましょう。

事務局より

これから卒業まで皆様のサポートをさせていただきますのでよろしくお願ひいたします。ご不明な点などありましたらお気軽にお声がけください!

アドバイザーより

シニアにとって大切なのは、「きょういく」「きょうよう」「ちよきん」だそう。この教室が、皆さんにとってそんな場所となるように、みなさんを力いっぱい応援します。

